

前橋東高校同窓会事務局 ご担当者様

同窓会総会のお知らせを頂き手紙を書かせて頂きました。
私は卒業生の細谷良一の姉の齋藤（細谷）玲子です。

弟、良一は冬季オリンピックが開催されたカナダのウィスラーで約 20 年間スキーのインストラクターをしていましたが、昨年 3 月に難病中の難病、難病の中でも最も酷と言われる ALS（筋萎縮性側索硬化症）と診断されました。

昨年からカリフォルニア州立大学アーバイン病院で行われている幹細胞の治験に参加していてコロナ禍の中、現在、アメリカ カリフォルニア州に住んでいます。

病状が進み自分 1 人では何も出来ず介助が必要です。
言葉も不自由になってきました。理学療法士・作業療法士の訓練はとても大切な治療ですが実費で週に 5 万円ほどかかっています。

治験が今月で終わりました。ALS 根本治療の為、最後まで治験に参加し自分のデータを役立てて欲しい。と言って大変な苦しみを乗り越えてここまで来ました。
今後、また別の治療法を探し再び弟夫婦のチャレンジが始まります。

弟夫婦のチャレンジを東高校の同窓生の皆さんで応援して頂けないでしょうか？

ウィスラーの元同僚が Go Fund Me（募金活動）を立ち上げて下さいました。日本からも簡単に参加いただけます。また弟の地元スコームッシュの新聞にも弟夫婦がとりあげられました。
下記 QR コードは弟を支援する会（難病 ALS の良一君を支援する会）の HP です。弟が参加した治験についてや弟のメッセージ、支援活動などがでています。

今月は ALS 月間で世界で様々なチャリティーが行われています。
ALS はまだまだ一般的に知られていない難病です。

弟夫婦が生きていくため、多くの方のご支援、ご寄付を必要としています。
ALS 啓発の為にも卒業生の皆さんにご協力いただけませんかでしょうか。
どうぞ宜しくお願いいたします。



齋藤（細谷）玲子